



# 世界が訪れたいくなる 福岡を考える

2018  
1/25  
(木)



## 90分

Part5!

## やさしい日本語で伝える

時間：16:00 - 17:30

会場：福岡市博物館 多目的研修室 (2F)

### プログラム

はじめに

福岡市博物館長 有馬 学

(1) 歴史・文化の多言語発信と  
「みえない日本語」

福岡市博物館職員

(2) 「やさしい日本語」から  
展示物多言語化を考えてみる

やさしい日本語ツーリズム研究会  
事務局長 吉開 章さん

質疑応答

参加無料

事前のお申込みも不要です。

昨年(2017年)の訪日観光客は、総数2500万人を超えると伝えられています。外国人旅行者の多くは、日本の歴史や日本文化の体験に関心があるといえます。

このセミナーは、おもに「日本ならではの」、「九州ならではの」、「福岡・博多ならではの」文化を活かした「おもてなし」に関わる人を対象とし、「まちの魅力」の大きな要素である伝統文化、ミュージアム、文化財や史跡等の多言語発信のあり方を考えようというものです。

効果的な情報多言語化やインバウンド対策には、高度な語学力や潤沢なリソースが不可欠? (...もちろん、あるにこしたことはないのですが...)

—それよりもっと大事なものは、「ある視点」



このセミナーは、博多湾岸《金印ロード》ツーリズム・プロジェクトの一環として開催します。このプロジェクトは、地域コミュニティやさまざまな研究機関、団体と福岡市博物館が連携し、福岡・博多の歴史資源の魅力、これまでにないかたちで発信することを目的としています。国(文化庁)の「平成29年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業です。

博多湾岸  
金印ロード



アクセス  
マップ



福岡市博物館  
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3 丁目 1-1  
TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019  
開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分まで

www.museum.city.fukuoka.jp